

雛人形と犬筥・天児・這子

2020

2.22 《土》

4.12 《日》 ←

休館日 / 月曜日

※2月24日(月・休)は開館

開館時間 / 午前9時〜午後5時

※入館は閉館時刻の30分前まで ※2月22日(土)は午前10時〜

観覧料 / 一般 300円 (200円)

高校生・大学生・65歳以上 150円 (100円)

小学生・中学生 100円 (50円)

※()内は20名以上の団体料金。 ※障害者手帳をお持ちの方と、付き添いの方1名は半額になります。

主催 / さいたま市岩槻人形博物館

はじめてまして!

さいたま市

岩槻人形博物館の雛祭り



Opening Exhibition I :

Hina Ningyo, Inubako, Amagatsu, and Hoko — The Ningyo Celebration Begins!

2020.2.22 New Open!



岩槻人形博物館 IWATSUKI NINGYO MUSEUM

〒339-0057

埼玉県さいたま市岩槻区本町6丁目1-1

Tel.048-749-0222 Fax.048-749-0225

<https://ningyo-muse.jp/>

今、はじまる 人形たちの祝宴

さいたま市岩槻人形博物館では、開館を記念して館蔵の名品をⅠ～Ⅲ期にわたって紹介します。

日本有数の人形の産地である岩槻では、春の訪れとともに雛祭りのイベントが開催されます。まちを挙げての雛祭りにぎわいのなか、岩槻人形博物館が開館します。

開館と雛祭りを祝うⅠ期では、当館が所蔵する雛人形の名品を一堂に展示します。寛永雛、次郎左衛門雛など、雛人形の名品をお披露目するほか、人形のルーツとされる希少な犬宮、天児、這子を展示します。なかでも、西澤笛唄コレクションの犬宮は、その迫力と造形的な美しさで当館を代表する名品です。

雛祭りは信仰的な行事が次第に華やかに発展し、江戸時代に女兒の健やかな成長を祈る、祝いの行事として定着したものです。雛人形を中心に様々な人形をにぎやかに飾り付け、飲食を楽しむ祝宴として愛されてきた雛祭り。開館を祝し、今、人形たちの宴が始まります。

関連イベント

① トークセッション「雛祭りの今、これから—祝いから趣味・観光へ」

日時：2月29日(土) 午後1時30分～午後3時50分

登壇者：是澤博昭氏(大妻女子大学教授)コーディネーター、神野由紀氏(関東学院大学教授)、山田慎也氏(国立歴史民俗博物館教授)

会場：当館会議室／参加費：無料／定員：60名 ※応募者多数の場合は抽選
応募締切：2月3日(月) ※消印有効

② 講演会「お雛さまのお召しもの」

日時：3月22日(日) 午後2時～午後3時30分

講師：河上繁樹氏(関西学院大学教授)

会場：当館会議室／参加費：無料／定員：60名 ※応募者多数の場合は抽選
応募締切：3月2日(月) ※消印有効

【①、②の申込方法】 往復はがきに、①応募イベント名、②参加者氏名(ふりがな)、③郵便番号・住所、④電話番号を明記のうえ、当館までお送りください。※往復はがき1枚につき、1イベントずつご応募ください。

③ 学芸員による展示解説

日時：2月23日(日・祝)、24日(月・休)、3月1日(日)、15日(日)、20日(金・祝) / いずれも午後1時30分～(30分程度) ※申込不要、要観覧券。当日展示室前にお集まりください。

常設展示情報

◎当館の常設展示室も初お目見えです。岩槻をはじめとした人形作りを紹介する展示室「埼玉の人形作り」と、所蔵品の様々な人形を紹介する展示室「コレクション展示 日本の人形」があります。開館を祝し、常設展示室でも選りすぐりの人形を展示しますので、ぜひご覧ください。



◎ 次回展覧会のご案内

「開館記念名品展Ⅱ 御所人形 輝く肌の魅力」

会期：2020年4月25日(土)～6月7日(日)

公家や大名に愛された優雅な御所人形の名品を紹介します。

御所人形 裸童 江戸時代 さいたま市岩槻人形博物館蔵

◎岩槻駅東口周辺では「人形のまち岩槻 まちかど雛めぐり」が開催されます。会期：2020年2月22日(土)～3月8日(日) 主催：人形のまち岩槻 まちかど雛めぐり実行委員会

【交通案内】

◎電車をご利用の場合

東武アーバンパークライン(野田線)「岩槻駅」から徒歩約10分
※大宮駅から岩槻駅までの所要時間は約12分です。

◎車をご利用の場合

東北自動車道「岩槻IC」出口から約5.5km、車で約12分
※駐車場は、普通自動車用28台、車いす用2台、乗降スペースは、大型バス用2台分があります。なお、にぎわい交流館いわつきとの共用です。



〒339-0057 埼玉県さいたま市岩槻区本町6丁目1-1

Tel. 048-749-0222 Fax. 048-749-0225

<https://ningyo-muse.jp/>

このチラシは30,000部作成し、1部あたりの印刷経費は約5円です。



1 八人雅楽 江戸時代

2 古今雛 江戸時代

3 次郎左衛門頭立雛 江戸時代

4 紫檀象牙細工蒔絵雛道具 江戸時代

5 天児 江戸時代

6 這子 江戸時代

表面 犬宮 江戸時代

※すべて、さいたま市岩槻人形博物館蔵

